

入退院支援って何？

外に目を向けると、木々や花が色付き心躍る季節が来たことを教えてくれる気がします。
初めまして、地域医療支援センター副センター長の看護師 野村と申します。



「入退院支援」って何のこと？

入退院支援とは患者が自分の病気や障害を理解し、退院後も継続が必要な医療や看護を受けながら、どこで療養するか、どのような生活を送るかを自己決定するための支援です。

意思決定支援は入院前(外来通院時)から必要です。そのために外来看護師と連携し、患者一人一人の意思(どこでどのような生活を送りたいのか、どんな生活を創りあげていくのか)を確認、共有していきます。

入院した際には速やかに、患者本人・家族の意思や希望を確認し、入院直後から退院にむけて支援させていただきます。また、その都度、必要な職種(医師・病棟看護師・相談員・リハビリスタッフ・栄養士・訪問看護師・在宅サービス関係者)と連携を取り、安心して生活できる環境やサービスの調整を行ないます。

患者の自己決定を実現するために、患者・家族の意向をふまえて、環境・人・物を整え、社会保障制度や社会資源につなぐことが退院調整になります。

具体的には



在宅 → 外来 → 入院 → 在宅・医療機関での生活・・・

この流れのうえで、患者本人・家族・私たちスタッフが情報を共有し、話し合いながら一人一人の患者が自分の意思で豊かな人生を送れるよう支援する仕組みです。

今後も通院・入院に関わらず、お困りのことや不安なことがありましたら、いつでも看護師や相談員に声をかけてください。



地域医療支援センター

直通 電話番号 (011) 890-0050

※ お困りのことがありましたらお電話下さい。



左から 澤口 看護師・野村 副センター長・牧田 看護師

